

日本土壤肥料学会技術奨励賞受賞者

NO.	年度	氏名	所属	業績題目
1	2012・平成24	小杉 徹	静岡県農林技術研究所果樹研究センター	施設野菜における肥効調節型肥料を用いた施肥量削減可能な育苗鉢内施肥・植穴施肥技術の研究
		南雲 芳文	新潟県農業総合研究所作物研究センター	沖積重粘土転換畑におけるダイズの多収・高品質生産のための施肥法の開発と施肥窒素の動態の解明
2	2013・平成25	伊藤 正志	秋田県農業試験場	カドミウム高吸収イネ品種「長香穀」の発見およびそのファイトレメディエーション技術の実用化とカドミウム汚染対策への波及
		佐野 修司	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	土壤肥沃度評価からの総合的作物管理技術への展開
3	2014・平成26	山本 幸洋	千葉県農林総合研究センター	農耕地土壤における農薬の動態解明と農薬による硝酸化成阻害に関する研究
4	2015・平成27	種村 竜太	新潟県工業技術総合研究所下越技術支援センター	キュウリにおける窒素の吸収・移行特性に基づく環境に配慮した循環型養液栽培技術の確立
		長坂 克彦	山梨県総合農業技術センター	スイートコーンを基幹とした多毛作地域における環境保全型土壤施肥管理技術および同残さの有効利用技術の提言と普及
5	2016・平成28	笛木 伸彦	北海道農政部生産振興局技術普及課研究連携グループ	寒地畑作物に対する環境保全的かつ実践的な窒素施肥技術の開発
		本間 利光	新潟県農業総合研究所 基盤研究部	水稻における水田土壤中のカドミウム・ヒ素の吸収抑制に関する研究
6	2017・平成29	岩佐 博邦	千葉県農林総合研究センター	メタン発酵消化液由来資材の肥料的効果の検証とその施用技術の確立に関する研究
		丹羽 勝久	株式会社ズコーシャ総合科学研究所	大規模畑作地帯における土壤の評価とその活用に関する研究
7	2018・平成30	東 英男	富山県農林水産総合技術センター 農業研究所	安全・高品質米の安定生産に向けた窒素肥沃度管理とカドミウムリスク低減技術の開発
		鎌田 淳	埼玉県農業技術研究センター	集約的露地野菜及び米・麦二毛作地帯における施肥改善並びに農作物の安全性確保に関する研究
		松本 武彦	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部根釧農業試験場	大規模草地における乳牛ふん尿処理物の肥効評価に基づく環境保全的施肥法に関する研究
8	2019・令和元	齋藤 隆	福島県農業総合センター 浜地域農業再生研究センター	農耕地における放射性セシウムおよび土壤残留性農薬による作物汚染低減技術の開発
		速水 悠	高知県農業技術センター 土壤肥料担当	施設栽培果菜類における灌水および施肥の適正管理技術の確立
		安田 知子	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門	家畜糞堆肥化施設由来臭気の生物脱臭技術の高度化に向けた研究開発
9	2020・令和2	蓮川 博之	滋賀県農業技術振興センター	水田農業における温室効果ガス排出量削減技術の開発とその定量評価
10	2021・令和3	大家 理哉	岡山県農林水産総合センター農業研究所	水田における家畜ふん堆肥施用時期を考慮した施肥設計技術の確立
		塩野 宏之	山形県立農林大学校	積雪寒冷地水田からの温室効果ガス削減と水稻生育改善技術の開発
		山根 剛	農研機構 北海道農業研究センター	家畜ふん堆肥ペレット施用後の一酸化二窒素発生抑制に関する研究開発
11	2022・令和4	櫻井 道彦	北海道立総合研究機構農業研究本部十勝農業試験場	有機栽培畑における実践的な土づくりと養分供給技術の開発
12	2023・令和5	八木 哲生	北海道立総合研究機構 中央農業試験場	北海道における飼料用トウモロコシの省資源・環境保全的施肥法に関する研究
13	2024・令和6	中村 嘉孝	愛知県農業総合試験場	有機質資材の長期的影響をふまえた砂質畑における施用基準の策定
14	2025・令和7	鈴木 基史 和田 翼	愛知製鋼株式会社 岐阜県農業技術センター 土壤化学部	ムギネ酸類誘導体の実用化研究 土壤診断に基づく適正施肥を推進するための生産現場適用技術の開発